所 8B 7Φ ≒7 7本 7本	チェック			判定		
質問確認事項	文書化		記録	適合		不適合
4. 品質マネジメントシステム						
4.1 一般要求事項						
規格要求事項に従ってQMSを確立し、文書化し、実施、かつ、維持を行っているか						
また、そのQMSの有効性を継続的に改善しているか						
次の事項を実施しているか						
a) QMSのプロセスおよび適用の明確化 (1.2参照)						
b) プロセスの順序および相互関係の明確化						
c) プロセスの運用管理を効果的とする判断基準と方法						
d) プロセスの運用と監視に必要な資源と情報の利用 e) プロセスを監視、測定および分析する						
f) プロセスが計画どおりの結果を得、継続的改善の活動						
プロセスを規格要求事項に従って運営管理しているか						
プロセスの外部委託の管理はQMSの中で明確にしているか						
4.2 文書化に関する要求事項						
4.2.1 一般						
QMSの文書には次の事項を含めて実施しているか						
a) 文書化した品質方針および品質目標の表明						
b) 品質マニュアル						
c) 規格要求の"文書化された手順"(6項目対象)						
d) プロセスの計画、運用、管理のため組織が必要とする文書 e) 規格要求の記録(4.2.4参照)						
6)然们安小DDIII(4.2.4多黑)						
4.2.2 品質マニュアル						
品質マニュアルは次の事項を含む物を作成し、維持しているか						
a) QMSの適用範囲、除外がある場合は、その詳細と正当な理由(1、2参照)						
b) QMSの確立された"文書化された手順"またはそれを参照できる情報						
c) QMSのプロセス間の相互関係に関する記述						
4.2.3 文書管理						
QMSで必要とする文書は管理しているか						
品質記録は4.2.4の規定により管理しているか						
次の活動に必要な管理の"文書化された手順"を確立しているか a) 発行前に文書を承認する。						
a) 元刊前に又音を承認する。 b) 文書をレビューする。更新し再承認する。						
c)文書の変更、改訂版を識別する。						
d) 文書の版を使用するときは、必要なところで使用可能状態のこと。						
e) 文書が読みやすく、識別可能な状態のこと。						
f) 外部作成文書を明確にし、再配布を確実にする。						
g) 廃止文書は誤使用されないこと、保持する場合は識別する。						
4.2.4記録の管理						
記録はQMSの効果的運用の証拠として作成、維持しているか						
記録の"文書化された手順"は確立しているか						
<ul><li>記録は読みやすく、識別可能で、検索可能になっているか</li><li>手順は記録の識別、保管、保護、検索、保管期間および廃棄についての管理を文書化して規定</li></ul>						
して いるか						